

1994年10月6日

蝶矢洋酒醸造株式会社  
代表取締役社長 金銅和夫 様

東京都中央区日本橋浜町3-19-3 ヲグ21ビル  
アルコール問題全国市民協会（A S K）  
代 表 今 成 知 美

## 貴社製品「ウメッシュ」テレビCMに関する申し入れ

近年、貴業界内においてもアルコール関連問題の予防の必要性が認識され、広告内容の自主規制の動きが広まっております。すでに欧米などの先進国においては、酒類の販売や広告に関しさまざまな社会規制が設けられており、WHOではとくに女性や未成年者などのハイリスク層をターゲットにした広告を自粛するよう加盟国に強く求めています。日本でも女性・未成年者の飲酒問題は年々深刻化しており、自動販売機の廃止やCM規制などが検討されている現状は、貴社におかれましても十分理解しておられることと存じます。

さて、貴社製品「ウメッシュ」のテレビCMシリーズにつきまして、先般来、その問題点を口頭にて指摘しておりましたが、貴社より正式なお返事をいただけないため、改めて書面をもって申し入れさせていただきます。

当協会が問題としているCMシリーズは以下のようなものです。①若い女性役を演じる女優（工藤夕貴）がいつも多量の缶入りウメッシュをもっている（冷蔵庫の中に貯蔵・服中に携帯・車内で抱えて歩いている、など）②「こうなっていると安心するのよねえ」とのセリフが入っているものがある。こうした表現は、アルコール依存症者特有の〈アルコール飲料を常時確保していないと不安になる病的な心理〉にあまりにも合致しています。ことに、若い世代に身近な女優を起用することにより、こうした行動や心理が社会的に認知された行為であるかのような誤解を若者や女性に与えかねないものです。

これまで数年にわたる放映に疑問を抱きつつ、アルコール関連問題予防の立場からついに抗議に至った経緯をぜひともご理解いただき、以下の2点につきご考慮くださるよう、申し入れいたします。

①早急に当該シリーズ放映中止の対策をとられることで、社会的に責任ある企業としての姿勢を示してください。

②あわせて、貴社の今後のCMの方向性について、ご説明ください。

対策の有無とその期限、その背景となる貴社のお考えにつき、10月20日までに書面にて正式にご回答をいただけますよう、お願い申し上げます。ご回答の内容は、当協会の機関誌及びマスコミに公表させていただくことを申し添えます。

なお、今回の申し入れについては、国税庁長官、日本洋酒酒造組合あて書状にて経緯を報告し、指導を要請させていただきました。要請書は添付書類のとおりです。本申し入れ書とあわせご検討のうえ、積極的なご回答をお待ち申し上げます。

1994年10月6日

日本洋酒酒造組合  
理事長 佐治敬三 様

東京都中央区日本橋浜町3-19-3 ヲグ/21ビル  
アルコール問題全国市民協会（ＡＳＫ）  
代 表 今 成 知 美

## 蝶矢洋酒醸造株式会社「ウメッシュ」テレビCMに関する指導要請書

日頃より、貴組合におかれましては、酒類の販売宣伝活動の適正化につきまして、業界内のまとめ役として意を用いておられることと存じます。

酒類のテレビCMは、メーカー間の競争の激化に伴い、量的にも質的にも多くの問題をはらんでおり、公衆衛生審議会アルコール関連問題専門委員会より昨年出された提言においても、具体的な規制の必要性が強調されています。また今秋には、中央酒類審議会より意見書がまとめられる予定です。

さて、そのような折、蝶矢洋酒醸造株式会社の「ウメッシュ」のテレビCMシリーズには、以下のような問題点があり、書面による申し入れに至りました。

- ①若い女性役を演じる女優（工藤夕貴）がいつも多量の缶入りウメッシュをもっている。（冷蔵庫の中に貯蔵・服中に携帯・車内で抱えて歩いている、など）
- ②「こうなっていると安心するのよねえ」とのセリフが入っているものがある。

こうした表現は、アルコール依存症者特有の＜アルコール飲料を常時確保していないと不安になる病的な心理＞にあまりにも合致しています。ことに、若い世代に身近な女優を起用することにより、こうした行動や心理が社会的に認知された行為であるかのような誤解を若者や女性に与えかねないものです。

つきましては、貴組合には業界内の調整役として、当該CMシリーズの早急な中止に向け、蝶矢洋酒酒造株式会社への適切なお指導をお願いいたします。お手数ではございますが、ご指導の内容と結果をご教示くださいますよう重ねてお願いいたします。

また、今後このようなCMが出現しないよう、貴組合において、テレビCMの自主規制コードを検討されるよう、強く要請いたします。

なお、同様の申し入れ書を国税庁長官あてにお出ししましたことを申し添えます。

1994年10月6日

国税庁長官 様

東京都中央区日本橋浜町3-19-3 ヲグ21ビル  
アルコール問題全国市民協会（A S K）  
代 表 今 成 知 美

## 蝶矢洋酒醸造株式会社「ウメッシュ」テレビCMに関する指導要請書

日頃より、貴庁におかれましては、酒類の販売宣伝活動の適正化につきまして、業界のご指導に意を用いておられることと存じます。

酒類のテレビCMは、メーカー間の競争の激化に伴い、量的にも質的にも多くの問題をはらんでおり、公衆衛生審議会アルコール関連問題専門委員会より昨年出された提言においても、具体的な規制の必要性が強調されています。また今秋には、中央酒類審議会より意見書がまとめられると聞いております。

さて、そのような折、蝶矢洋酒醸造株式会社の「ウメッシュ」のテレビCMシリーズには、以下のような問題点があり、書面による申し入れに至りました。

- ①若い女性役を演じる女優（工藤夕貴）がいつも多量の缶入りウメッシュをもっている。  
（冷蔵庫の中に貯蔵・服中に携帯・車内で抱えて歩いている、など）
- ②「こうなっていると安心するのよねえ」とのセリフが入っているものがある。

こうした表現は、アルコール依存症者特有の＜アルコール飲料を常時確保していないと不安になる病的な心理＞にあまりにも合致しています。ことに、若い世代に身近な女優を起用することにより、こうした行動や心理が社会的に認知された行為であるかのような誤解を若者や女性に与えかねないものです。

つきましては、当該CMシリーズの早急な中止に向け、蝶矢洋酒酒造株式会社への適切なご指導をお願いいたします。お手数ではございますが、ご指導の内容と結果をご教示いただければ幸いです。

また、今後このようなCMがでないよう、テレビCMの自主規制コードを検討するよう業界をご指導いただきたく、重ねてお願い申し上げます。

なお、同様の申し入れ書を日本洋酒酒造組合にもお出ししましたことを申し添えます。